

2019年5月17日

No. 19 - 142

株式会社 伊予銀行

「TSUBASA FinTech共通基盤」による個人資産管理サービス「Moneytree」との連携を開始！

～いよぎんID一つで、様々なフィンテックサービスとお客さまの口座情報を安全に連携～

株式会社 伊予銀行（頭取 大塚 岩男）は、2019年5月20日（月）より、「TSUBASA FinTech共通基盤」¹を通じ、マネーツリー株式会社（代表取締役 ポール チャップマン）が提供する個人資産管理サービス「Moneytree」との連携を開始いたしますので、下記のとおりお知らせします。

「Moneytree」は、銀行口座、クレジットカード、電子マネー、マイル・ポイントカード、証券口座を一元管理できる個人資産管理サービスです。登録するだけで、口座残高や利用明細、残ポイントなどの情報が自動的に更新され、資産や収支の状況を即座に確認できます。

これまで、ご利用にあたっては、インターネットバンキングの契約が必要でしたが、事前にご登録いただく「いよぎんID」²によりお客さまの認証を行いますので、インターネットバンキング契約のない方でもこのサービスをご利用いただけるようになります。

なお、「TSUBASA FinTech共通基盤」を通じてお客さまにご提供するサービスは、今回の「Moneytree」を含めて5種類となります。

記

サービス開始日

2019年5月20日（月）

今回新たにご利用いただけるサービス

個人資産管理サービス「Moneytree」

〔既に連携済みのサービス〕

- ・自動貯金アプリ「finbee（フィンビー）」
- ・自動家計簿・資産管理サービス「マネーフォワード ME」
- ・ビジネス向けクラウドサービス「マネーフォワード クラウド」
- ・オンライン家計簿サービス「Zaim」



(1) 「TSUBASAアライアンス」参加行（当行、千葉銀行、第四銀行、中国銀行、東邦銀行、北洋銀行、北越銀行、武蔵野銀行）とT&Iイノベーションセンター株式会社が共同で構築した、フィンテック企業等の外部事業者が同一の仕様で接続できるオープンAPIのプラットフォームのことで。

(2) インターネットで提供されるサービスを、共通のIDでご利用いただくための仕組みです。

以上

<個人資産管理サービス「Moneytree」>

「Moneytree」は、銀行口座、クレジットカード、電子マネー、マイル・ポイントカード、証券口座を一元管理できる個人資産管理サービスです。登録するだけで、口座残高や利用明細、残ポイントなどの情報が自動的に更新され、資産や収支の状況を即座に確認できます。

